



令和7年10月7日
北九州市環境局

報道機関各位

今後の事業系ごみ対策の方向性に係る答申手交式を開催します

今後の事業系ごみ対策の方向性に係る答申手交式を、下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

当日は、北九州市環境審議会 浅野会長より、武内市長へ答申書の手交を行います。ぜひ、取材方よろしく願いいたします。

記

1 日時 : 令和7年10月17日(金) 10時40分から10時55分まで(予定)

2 場所 : 北九州市役所 本庁舎5階 第一応接室

3 出席者

北九州市環境審議会 会長 あさの なおひと 浅野 直人 氏(福岡大学名誉教授)

北九州市 市長 武内 和久

【今後の事業系ごみ対策の方向性について】

北九州市は、令和3年に「第2期北九州市循環型社会推進基本計画」を策定し、「脱炭素社会」や「地消・地循環」などの持続可能な循環型社会の構築を目指し、ごみの減量・リサイクルを推進してきました。しかし、事業活動に伴って排出される「事業系ごみ」においては、ごみ量の抑制やリサイクルの推進が課題となっています。

この課題解決に向け、昨年2月に北九州市環境審議会への諮問を行い、「事業者の意識変革」、「焼却工場の受け入れ体制」、「ごみ処理手数料」など多角的な観点からご審議いただきました。

北九州市は、このたび手交される北九州市環境審議会の答申を踏まえ、事業者の理解と協力を得ながら、具体的な対策の実施に向け検討していくとともに、官民一体となって、「世界をリードするサステナブルシティ」の実現に向け、さらなる環境施策に積極的に取り組んでまいります。

【問い合わせ先】

環境局総務課

総務課長：高村、政策係長：岡田

TEL：093-582-2173